

平成 27 年度(2015 年度) 第2回吹田市青少年問題協議会会議録(要旨)

開催日	平成 28 年 2 月 4 日(木)	開催時刻	13 時 00 分～14 時 30 分
場 所	吹田市役所中層棟 4 階 第 3 委員会室		
出席者	赤尾会長、永田副会長、永井委員、小南委員、川上委員、四戸委員、香川委員、田原委員、松井委員、上茶谷委員、加藤委員、西尾委員		
欠席者	乾委員、前川委員		
事務局	羽間学校教育部長、島田学校教育室長、川下地域教育部長、山本地域教育部次長、前田青少年室長、西田青少年室参事、池田青少年室主幹、木下危機管理室長、橋本こども部長、増山こども部次長、杉原子育て支援室参事、古田子育て支援室主査、岡本子育て支援室係員		
傍聴者	0人		
案 件	1 青少年をめぐる犯罪の発生状況について 2 その他		
資 料	資料1 おおさかの少年非行—平成 26 年中— 資料2 府下の少年非行統計		
事務局	ただいまから、青少年問題協議会を開催いたします。		
会長	本日、傍聴の方はいらっしゃいますか。		
事務局	いらっしゃいません。		
会長	それでは、議事に入ります。		
事務局	案件 1 「青少年をめぐる犯罪の発生状況について」、事務局からお願いします。		
事務局	委員として御出席いただいております吹田警察署生活安全課長の A 委員から吹田管内の犯罪の発生状況について御報告いただき、意見交換をしていただきたいと思いますと考えております。		
会長	事務局から本日の案件について説明がありましたが、皆さんよろしいでしょうか。		
各委員	(特になし)		
会長	では、A 委員から報告をお願いします。		
A委員	(報告)		
会長	A 委員ありがとうございました。		
事務局	御意見、御質問はありませんか。		
B委員	吹田管内の二十歳未満の若者が大麻や薬物で検挙されたことはありましたか。		
A 委員	今のところ吹田管内で検挙されたことはありません。		
副会長	青色防犯パトロールなどの巡回パトロールは犯罪件数の抑止につながっていますか。		
A 委員	地域の方々の防犯に関する取組は、あらゆる犯罪の未然防止につながっていると感じています。大阪府内の犯罪件数が減少しているのは、警察の警戒・検挙活動はもとより、青色防犯パトロールや環境整備の効果が大きいと感じています。		
副会長	青色防犯パトロールには、時間、経費ともに苦勞が多いです。機会をとらえて、青色防犯パトロールを行うことで犯罪防止につながっているという成果を示してほしいです。		
A 委員	青色防犯パトロールは、犯罪の未然防止を目的としているため、成果を数値としてあらわすことが難しいです。青色防犯パトロールに関しては、大阪府や吹田市などの行政機関に		

財源の補助をしていただけるよう要請しています。

副会長 青色防犯パトロールの巡回の回数を増やす、早朝、夕方の巡回を行う、などの働きかけを行いたいですが、目に見える成果がないと交渉が進みにくいです。

会長 青色防犯パトロールは、いつごろから始まったものですか。

C 委員 10年程度前からです。

副会長 各地域でも青色防犯パトロールを増やしていきたいが、吹田市からもガソリン代等の補助を受けているものの、車の維持費用などが必要であるため難しいです。

D 委員 子どもの深夜の徘徊や、インターネット利用による子どもたちのつながりについて、吹田市の状況をお聞きしたいです。

A 委員 深夜徘徊については、親が了承している場合を除いて、子どもが夜10時から朝5時くらいまでの間に徘徊している場合は補導を行っております。昔は地元の先輩、後輩のつながりなど把握しやすいつながりが多かったが、現在はインターネット上の多様なサイトを利用しており、子どもたちのつながりを把握することが難しい状況です。

E 委員 子どもたちは、青色防犯パトロールをはじめ諸団体の人々に見守られているように思います。その一方で吹田市の問題行動調査において、中学生は減少傾向にあるものの、小学生は増加傾向にあります。犯罪には至らない犯罪予備軍の低年齢化が進んできているように感じます。問題行動を起こす生徒も見た目だけではわからなくなっており、インターネットなどでつながっているため把握することが難しくなっていると感じます。

会長 サイバーパトロールのようなことは行っていないのですか。

A 委員 大阪府警察本部、警察庁で行っています。

B 委員 インターネットの普及によって、見た目でも問題行動を起こす生徒かどうかを判断することが難しくなっていますよね。

E 委員 はい。そうですね。

B 委員 今後は地域で触れ合って観察していくことが重要なのではないのでしょうか。また、危険ドラッグの状況についてお聞きしたいです。

A 委員 現在は下火になってきているように感じます。昨年から社会問題化したことで販売店の摘発等が行われたため、一定の歯止めが効いているように感じます。

D 委員 インターネットで薬物を買うことができている子どもが多いです。インターネットは、便利なものであるが、扱い方を教えることが重要なのではないのでしょうか。子どもにインターネットの扱い方を教えていくためには、親子の接し方や家庭環境の改善をしていくことが重要ではないのでしょうか。

F 委員 最近は防犯パトロールを行っていても、昔に比べて子どもに会わなくなってきました。子どもたちが外にいなかったということは、親御さんが夜遅くまで働いていらっしゃるご家庭に集まっていることもあるのではないのでしょうか。

B 委員 子どもたちがパトロールに気付いているのではないのでしょうか。

F 委員 昔はパトロールを行うと、22時あたりに最も声掛けをしていましたが、今は少なくなりました。見えないところで問題などを起こしていないか心配です。

会長 街頭に子どもたちがいない、ということに関しましてPTAのほうから何かありますでしょうか。

G 委員 子どもたちは大人も追いつくことができないほどSNSを活用しています。大人も学ばなければならぬと感じます。

B 委員 大人では追いつくことができません。だから、子どもたちの自覚を促し、子どもたち自身でルールを作っていくことが必要なのではないのでしょうか。

副会長	子どもたちのエネルギーの発散場所を作っていかなければならないのではないのでしょうか。
E 委員	学校の間において薬物について話をする機会はないのでしょうか。
H 委員	薬物については、吹田警察の人を招くなどして年二回話す場を設けています。
H 委員	経験上、薬物を使用している人は、薬物に依存したいと思う気の弱い人が多いように感じます。
G 委員	ところで、吹田市のすべての公用車に青色の回転灯をつけたらどうでしょうか。犯罪減少につながると思います。こども110番の家は、現状どうなっているのか聞きたいです。
G 委員	PTA の方で強化月間を行っています。ただ、こども110番の家に参加していただける家を今以上に増やすのは難しい状況と感じています。
D 委員	参加していただいている家庭数としては、微増だと思います。
副会長	こども110番の家の旗が見えることが犯罪の抑止につながるように思います。吹田市にも要請しましたが、防犯カメラの設置台数を増やし、地域で防犯意識を高めることが重要なのではないのでしょうか。
H 委員	私の地域では、保護司会と更生保護女性会で危機管理室とパトロールを行っています。私は、そのパトロールの範囲を広げたいと考えています。また、もう少し遅い時間に回りたいとも考えています。
D 委員	青少年指導員会では、各小学校区のパトロールを昼や夜など、地区によって異なった時間帯で行っています。パトロールを行うことで子どもたちが見守られているという意識の醸成を行っています。
C 委員	現在、駅で痴漢パトロールを行っています。痴漢は被害届を出しにくいという現状があります。この問題についてどう思いますか。
A 委員	大阪府警では、重点犯罪として取り組んでいます。吹田市でも数多くの被害を聞いております。最近では、防犯カメラを通じての検挙も行っております。
G 委員	被害が多い場所などはありますか。
A 委員	駅周辺が多いです。
副会長	被害の多い場所には防犯灯を設置すべきだと思います。
I 委員	最近の防犯灯は、暗いように感じます。パトロールについてはカラオケなどの建物の中までまわっているのでしょうか。
D 委員	大阪府の事業でコンビニを含め調査・報告を行っています。また、大阪府の青少年健全育成条例で制限されている時間を過ぎて出入りを行っている子どもについては、親を含めて話をしています。
J 委員	小売店で働いていた時に盗撮をしている大学生や万引きをしている子どもなどを見かけることがあった。地域で連携して防ぐ仕組みが重要ではないのでしょうか。
会長	一通り委員の皆様からご意見をいただきました。主に三点の意見があったかと思えます。一点目は、青色防犯パトロールについてさらに取組を強化していくこと、二点目は、見えないところで行われている犯罪や、痴漢などの被害届が出されにくい犯罪もあることから、防犯カメラの設置などでそのような犯罪を可視化していく必要があるということ、三点目は、大人と子どもの触れ合いなどの中で大人が子どもたちに適切な声掛けを行う必要があること、以上のことを重層的かつ複合的に取り組んでいくことが重要であると思えます。
	それでは、案件1は以上にしたしたいと思います。案件2「その他」について、H 委員から何かありますでしょうか。

H 委員	(更生保護サポートセンターについて説明)
会長	ありがとうございました。その他何かありますか。
I 委員	中学生の主張大会においていじめについての話題が多かったが、いじめが増えているのではないかと心配しています。
E 委員	いじめの認知件数としては、減少傾向にあります。主張大会においては、生徒会が自主的に行ったいじめ撲滅に関する取組の発表があったため、いじめに関するテーマが多かったのではないのでしょうか。
副会長	安心安全のまちづくり市民会議が2月13日(土)に開催されますよね。
危機管理室長	2時から4時まで行います。皆さんお誘い合わせの上ぜひご参加下さい。 (安心安全まちづくり市民会議の説明)
会長	他に何かありますでしょうか。
各委員	(特になし)
会長	本日は活発な御協議ありがとうございました。